

平成28年度
決算特別委員会

平成28年度の主要な施策・事業

- ・元気な地域づくり交付金事業
- ・地域おこし協力隊員の採用
- ・賑わい拠点整備事業
- ・南蔵王エリア整備実施設計
- ・宇検村との交流事業

決算の概要

・経常収支比率	78.8%	(前年74.2%)
・公債費比率	1.5%	(前年1.7%)
・実質公債費比率	4.2%	(前年4.4%)

歳入決算（一般会計）

・調定額	27億5962万5573円
・収入済額	26億8060万1167円
(収入割合)	97.1%

歳出決算（一般会計）

・支出済総額	23億8129万1995円
・滞納状況（町税、保険税、貸付金等）	2524万5856円
(前年26万3633円の増)	

※滞納額は全会計の総額です。

経常収支比率とは

数値が高いほど団体の財政力が高いことを示す。

公債費比率とは

数値が低いほど借金が少ないことを示す。

実質公債費比率とは

得た収入から借金返済に回した額の割合を示す。

歳入

滞納繰越

問 軽自動車税の滞納繰越分とは。ナンバーがなければ走れないし、農地にも使えないと思うが。

答 公道を走る車検のある車はほとんど納入されているが、農機具で公道を走らないものがなかなか入ってこない。

立木売却収入

問 場所と材積量は。

答 電力の鉄塔建てかえによる立木の補償が約400㎡分。大穴沢町有林の搬出間伐をしたものがアカマツ、スギで199.3㎡。シャープに貸し付けした柏木山放牧場内にある立木351本分。白石市蔵本にある二市二町町有林の分となっている。

歳出

暮らし応援通勤支援給油券

問 町外への通勤者の何割が利用されているのか。

答 昨年は対象者の50%、47人に発行した。

お試し住宅

問 修繕料360万円は何棟分の工事か。また内容は。

答 2棟分で、腐食している部分の張りかえや土台の入れかえ、畳がえ、給排水の不具合箇所の修繕等、とりあえず生活ができるレベルまで住宅を戻すための費用。

顧問弁護士委託料

問 顧問弁護士の委託料は年間固定給か、成功報酬か。

答 この委託料に訴訟関係の費用は入っていないため、件数毎に別途費用が発生する。

緊急通報システム

問 28年度の実績は。

答 25時間センサーに反応がない場合に協力員に連絡が行く仕組みになっており、協力員に連絡が行った件数が約20件。救急車を呼ぶ事態に至った件数が2件あった。

シルバー人材センター

問 登録者数と活動内容は。

答 男性18名、女性8名が登録しており、年間を通じた活性化センターの管理と、季節によって草刈りや除雪などを行っている。

精神保健相談

問 窓口開設による効果は。

答 再入院の数が少ない医療機関につながりやすくなるというあたりで、医療費削減につながっている。

園芸用パイプハウス

問 利用者も増えてきたようだが、事業の成果は。

答 28年度は10棟の設置があり、栽培されたものは全体で130万円ほどの売り上げとなった報告を受けている。

有害鳥獣対策

問 有害鳥獣防止施設の補助件数と捕獲頭数は。

答 32件の補助を行い、イノシシ65頭、サル98頭、熊3頭が捕獲された。

問 追い払い隊、駆除隊の実績は。

答 駆除隊は現在隊員が2名と少ない状態にあるが、追い払い隊は28年度からワナもかけることができるようになった。人数が足りないのでもう少し全体的に数をふやせば今以上に駆除もできるのではないかと考えている。